

個別ゼミ概要(WEB掲示用)

授業科目名	如水会寄附講義「如水ゼミ」		
ゼミ名	マスコミ(放送)		
講師幹事名	西岡武嗣	大学教員	武村知子
学期	秋冬	開講時間	水曜 4～5時限

【授業の目的・到達目標】

目的：メディアの今を知り、未来について考える

目標：映像レポートを制作する

【上記目的・目標達成方法】

様々な放送現場で働く現役局員から幹部局員まで、幅広い講師陣による仕事内容の紹介と業界分析

企画立案から、リサーチ、取材、編集を経て、映像レポートを制作することを通じて、コンテンツ制作の実際を体験し、その楽しさとチームワークの大切さを学ぶ

【授業の内容と計画】

月日	氏名	卒年 学部	社名・役職	講義内容
9/29	西岡武嗣	昭60商	(株)TBSホールディングス TBSグループエバニティ室担当局長	オリエンテーション 業界全般(報道・放送ビジネス)
10/6	久野昌宏	昭60社	(株)テレビ朝日 民間放送教育協会 事務局長	ドラマ制作・事業
10/20	吉無田剛	平15経	日本テレビ放送網(株) 情報・制作局プロデューサー	バラエティ制作
11/17	西村朗 崔雋	平2経	(株)フジテレビジョン ニュース総局情報制作局 情報企画開発センター 室長 (株)フジテレビジョン 報道局マルチメディアニュース制作部	情報番組・ドキュメンタリー 放送局CSR・報道
12/1	大山寛恭	昭58社	(株)TBSホールディングス 総務局CSR推進部	映像制作・報道
12/	西岡武嗣	上記	上記	上記各回の講義の中で、映像制作のプロセスを学ぶ実習を行い、短い映像作品を制作、最終日に試写会を開催。

【テキスト・参考文献】

適宜、必要な場合は連絡します。

【受講生に対するメッセージ、希望】

今回は、オンラインでの開催ですが、一緒に講義をつくっていくという姿勢でゼミに臨んでいただければ幸甚です。メディア環境が激変する中で、皆さん方視聴者にとっての「放送」の価値は、大きく変化しています。講義を通じて、あらためて送り手である私たち「放送メディア」について、理解を深めていただきたいと思います。私たちにとっても、受け手である皆さんと直接触れ合う貴重な機会です。率直な疑問や意見を出していただき、これからの放送メディアの未来や可能性について、活発な議論をしたいと考えています